

★マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会 (EMM)

専門委員長 伊藤彰則 副委員長 鶴木祐史・川村正樹

幹事 市野将嗣・藺田光太郎 幹事補佐 岩田 基・河野和宏

日時 1月18日(月) 13:00~17:00

19日(火) 9:30~16:00

会場 東北大学電気通信研究所本館1階 M153 (仙台市青葉区片平2-1-1. JR仙台駅より徒歩約20分. <http://www.riec.tohoku.ac.jp/access/index-j.shtml> TEL [022] 217-5461 トレピーニョ・ホールへ)

議題 臨場感生成, ユニバーサルメディア, デジタルエンタテインメン, 一般

18日

1. ステガノグラフィを用いた高齢者のためのIoTシステム ○脇山正博・宮本 章 (北九州高専)
2. レポート剽窃抑止のためのOOXML形式文書へのデータハイディングの検討 伊藤彰則 (東北大)
3. 情報ハイディング技術に基づくオンライン講義システムの提案
○佐田悠生・市岡由偉・立川 徹・小嶋徹也 (東京高専)
4. 振動付加が3D映像コンテンツの高次感性評価に及ぼす影響
○崔 正烈・高橋恵美・柳生寛幸・坂本修一 (東北大)・大谷智子 (東京藝術大)・行場次朗・鈴木陽一 (東北大)
5. 異種コンテンツ間埋め込みと定量的強度調節を可能とする半開示スクランブル手法
○李 雪霏・姜 錫・坂本雄児 (北大)
6. 発見的手法によるWebニュースからのクイズ番組自動生成
○亀岡真広 (東京理科大)・林 正樹 (ウプサラ大)・古川利博 (東京理科大)
7. NGDを用いた場所を表す小説内単語の抽出 ○五十嵐 晃・上岡英史 (芝浦工大)

19日午前

1. Study on Hybrid Speech Watermarking based on Source-filter Model
Shengbei Wang・Nhut Minh Ngo・○Masashi Unoki (JAIST)
2. 楽曲の調判定と非負値行列因子分解を利用した音楽電子透かし法の検討
○村田晴美 (中京大)・荻原昭夫 (近畿大)
3. 完全相補系列系を用いた音響データハイディングに基づく一斉通報システムの改良
○松永悠斗・鎌田 寛・小嶋徹也 (東京高専)
4. 北海道における「声を残す」プロジェクト 青木直史 (北大)
5. 声質変換技術に基づく英語プレゼンテーション支援ソフトウェアのためのモデル音声に関する検討
○中平有樹・小嶋徹也・堀 智子・吉本定伸 (東京高専)・鈴木幸一 (鈴木幸一事務所)

19日午後(13:45~)

6. 近赤外線カメラを用いた3Dプリンター用デジタルデータ著作権保護技術
○鈴木雅洋・ピヤラット シラパスパコンウォン (神奈川工科大)・高嶋洋一 (NTT)・鳥井秀幸・海野 浩・上平員丈 (神奈川工科大)
7. 可逆的プライバシー保護における画質劣化の主観的な評価 ○山本恭徳・姜 錫・坂本雄児 (北大)
8. [招待講演] On issues of image and video forensics Han Qi (HIT)

◎18日研究会終了後, 今年3月に完成したばかりの新しい音響実験設備の見学を予定しております.

30分程度の見学の後, 懇親会を予定しておりますので, どちらも合わせて御参加下さい.

☆EMM研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月2日(水), 3日(木) 屋久島環境文化村センター [未定] テーマ: 画質・音質評価, 知覚・認知メトリクス, 人間視聴覚システム, 一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>